

## 2019年度 AJALT の著作教材を活用した 日本語教師のための夏の教え方講習会

執筆者を中心とした経験豊富な講師が、実践例と共にコースデザインの秘訣をお伝えします。  
各講座、少人数制で和気あいあいとした雰囲気で行います。（定員：各講座 12名）

### ●初級 “Japanese for Busy People” シリーズを活用した授業の方法

社会人に最適な話題を中心としたシラバス構成により、楽しく効果的に日本語学習を進められると高い評価を頂いている社会人向け初級教材“Japanese for Busy People”シリーズの指導法です。



#### 1. “Japanese for Busy People I”

開講日： **8月3日（土）** 13:00～17:15（途中 15分休み）

#### 2. “PRACTICAL KANJI –基礎 500 漢字” Vol.1-2

\*2冊で N5・N4 をカバーし、文脈・場面ごとに漢字語彙が学べます。

“同一現代社会を読む 700 漢字” Vol.1-2 \*N3-N1 レベルの漢字を厳選し、効率的に学べます

開講日： **8月10日（土）** 13:00～17:15（途中 15分休み）

#### 3. “Japanese for Busy People II”（4時間）受講料：10,800円（税込み）

開講日： **8月17日（土）** 13:00～17:15（途中 15分休み）

#### 4. “Japanese for Busy People III”（4時間）受講料：10,800円（税込み）

開講日： **8月24日（土）** 13:00～17:15（途中 15分休み）



\*17:20 から 30 分ほど読解教材 “Reading Road-多様な日本を読む” をご紹介（無料・要事前申し込み）

### ●ビジネス中上級 ビジネスパーソンを対象としたテキスト

#### “Japanese for Professionals” を活用した授業の方法

“Japanese for Professionals” の概要と個人授業・少人数クラス授業での使用例を紹介し、受講者の方々それぞれの環境下での活用法をワークショップ形式で検討します。

開講日： **8月31日（土）** 13:00～17:15（途中 15分休み）

<活用方法の例>

- 1) ビジネス経験の少ない学習者や初級を終了したばかりの学習者を対象に、同書の Dialogue を理解教材として使用する方法
- 2) 学習者が日常頻繁に経験するビジネス場面を取り上げ、同書の Essential Expressions の中から場面依存度の高い表現を中心に導入し発話を促す方法
- 3) 学習者の実際の業務に直結する「シミュレーション：想定場面練習」に Dialogue の会話展開や Essential Expressions を利用する方法



★開催場所：当協会事務所 港区虎ノ門 3-25-2 虎の門 ES ビル

（東京メトロ 日比谷線神谷町駅下車 ☆3番出口より徒歩1分） 受講料：各講座 10,800円（税込み）

★お申込み：当協会ホームページからお申込みください。 <http://www.ajalt.org/teach/teacher/>

公益社団法人 国際日本語普及協会 ASSOCIATION FOR JAPANESE-LANGUAGE TEACHING (AJALT)

<http://www.ajalt.org> Tel: (03) 3459-9620 Fax: (03) 3459-9660 E-MAIL: [kenshu@ajalt.or.jp](mailto:kenshu@ajalt.or.jp)